

## はじめに

書店の参考書売り場に行けば、多くの単語集が置いてあります。その中から、自分に合ったものを選ぶ。繰り返し使い、本がボロボロになる頃には自分の語彙力も上がっているはず…そう願いながら毎日コツコツと勉強を続ける。今、この本を手にとっている皆さんの多くの先輩もそうしてきました。英語のスタートラインとゴールは、やはりともに「語彙力」に他なりません。すでに多くの単語集が出版されているなかで、新たに本書を出すに当たっては、以下のことを意識しました。

- ・長年予備校で教えている講師が、データではなく肌で感じている必須単語を、基礎レベルから上級レベルまで無理のない配列で学べるようにする(基本編→標準編→発展編→応用編)。
- ・見出し語の難度だけでなく、例文の難度も無理なく学習できるよう徐々に上げていく。
- ・大学入試に精通している河合塾のネイティブ・スピーカー講師が、見出し語の他にも重要な表現を含めて例文を作成することにより、例文のみでも学習効果が得られるようにする。
- ・例文の中に、他の見出し語や派生語をできる限り盛り込むことにより、本書で扱っている単語を自然に覚えられるようにする。

勉強であれ、他のことであれ、何かをやり始めることよりも、それを続けていくことや成し遂げることの方がずっと困難であることは言うまでもありません。みなさんがこの1冊の勉強を続け、やり遂げることが、受験の成功はもちろん、大人になってからも使える英語力の土台の一部となることを、筆者一同願っています。

## 本書の使い方

### ● 4技能の習得 ●

大学入試では多様な力が求められるようになってきました。特に英語では「4技能」—「読む・聞く・話す・書く」の4つの力をバランスよく身につけることが目標になりました。これらの4つの力は、「文字」と「音声」、「input系の能力(外から受け取り、理解する力)」と「output系の能力(自分が組み立て、発信する力)」の面から、以下の表のように整理できます。

	input系の能力	output系の能力
文字	読む a) 大まかな内容がわかる ↓ b) 論理的な文章が読める	書く a) 日本語を英語にする ↓ b) 自分の意見を英語で書ける
音声	聞く a) 大まかに内容をつかむ ↓ b) 音声ルールを意識して耳を鍛えていく	話す a) 短い会話を成立させる ↓ b) 自分の意見を英語で言える

「読む」「書く」「聞く」「話す」力をバランス良く伸ばしていくためには、語彙力がその土台に必要です。また、これらの力はバラバラの勉強で習得できるものではなく、異なる力を同時に使うような連動性のある学習習慣によって身につけられるものです。

本書を使った勉強でも、「英単語を見て日本語の意味がわかる」ことだけを目的とせず、以下のような勉強を意識的に続けていくことで、効果が倍増するはずです。

#### リーディングのトレーニング

見出し語の意味を参考に、例文の意味内容を素早く理解できるようにする。

#### ライティングのトレーニング

例文を暗記・暗唱し、訳文を見て書けるようにする。

### リスニングのトレーニング

例文の音声のみを聞いて、聞き取れるように、また書き取ることができるようにする。

### スピーキングのトレーニング

音声に合わせて例文を音読したり、シャドーイング(聞こえてくる音声よりも少し遅れて、例文を見ないで声を出して追っていく練習法)したりすることにより、英語が自然に口をついて出るようにする。

### ●使用における注意点●

- ・見出し語の訳は辞書と異なり、覚えてほしい意味を優先させていることがあります。

(例) interest ①利益, 利子 ②興味, 関心(一般的には②, ①の順)

- ・見出し語の意味を覚えやすいように、例文の訳が一般的な訳とは異なっている場合があります。

(例) crude oil [未精製の石油] (一般的な訳は「原油」)

- ・例文の訳が見出し語に沿ったものになっていて、◆(慣用表現)では一般的な訳になっている場合があります。

(例) The odds are that ... […する見込みがある]

◆ The odds are that ... [たぶん…するだろう]

- ・すべての見出し語と他の語の一部(同意語・反意語・派生語などで発音を誤りやすいもの)に発音記号をつけてあります。英語は特にアクセントが重要です。辞書等で第一アクセントと第二アクセントがついている語でも、アクセントを意識するという観点から、発音記号には第一アクセントのみつけてあります。

(例) congratulate [kɔŋgrætʃəleɪt] (辞書等の表記は [kɔŋgrætʃəleɪt] ですが、第二アクセント「ə」は振っていません)。

また、同音・同意語・反意語・派生語のすべてに第一アクセントを振っています。

(例) ▷ congratulátion (congrátulation の第二アクセン

ト「い」は振っていません)

なお、見出し語に発音やアクセントが入試でよく問われるものや、間違えやすいものには、発音記号の横に **発音** の印をつけています。

## ●音声のダウンロード●

筆者 (Rhodric Davies) 自身が読み上げた音声を聞いて、見出し語と例文の学習に役立ててください。

### ダウンロードの方法と注意点

パソコンから下記の URL にアクセスしてください。

<http://www.kawai-publishing.jp/onsei/01/index.html>

※ホームページより直接スマートフォンへのダウンロードはできません。パソコンにダウンロードしていただいた上で、スマートフォンへお取り込みいただきますよう、お願いいたします。

- ・ファイルは ZIP 形式で圧縮されていますので、解凍ソフトが必要です。
- ・ファイルは、MP3 形式の音声です。再生するには、Windows Media Player や iTunes などの再生ソフトが必要です。
- ・各 UNIT の品詞による分類 1 つ分が 1 つのファイルで、A01～A55 の全 55 ファイル構成となっています。
- ・掲載されている音声ファイルのデータは著作権法で保護されています。データを使用できるのは、ダウンロードした本人が私的に使用する場合に限られます。
- ・本データあるいはそれを加工したものを譲渡・販売することはできません。

お客様のパソコンやネット環境により、音声を再生できない場合、当社は責任を負いかねます。ご理解とご了承をいただきますよう、お願いいたします。

## ●目次●

基本編	8
標準編	104
発展編	200
応用編	296
名詞プラス編	392

## ●略語・記号一覧●

- (名) 名詞 (動) 動詞 (形) 形容詞 (副) 副詞  
(前) 前置詞 (接) 接続詞 (複) 不規則な複数形  
[-s] 複数形で用いられる語  
[the] the を伴う語  
[the -s] the を伴い、複数形で用いられる語  
[A-] 大文字で始まる語  
[the A-] the を伴い、大文字で始まる語  
[受身] 受動態 (be *done*) で用いられる語  
[同音] 見出し語と発音が同じ語  
[同義] 見出し語とほぼ同じ意味を持つ語句  
[反義] 見出し語と反対・対照の意味を持つ語句

- ◆ 慣用表現 (例文中に用いられているもの)
- ◇ 慣用表現
- ▷ 派生語
- ◇ 補足情報 (使用上の注意や米英の意味の違いなど)
- [米] 主にアメリカ用法
- [英] 主にイギリス用法
- ( ) 省略可能・補足説明
- [ ] 直前の語句と置き換え可能
- A・B・C 対等な要素 (主に名詞)
- to do 不定詞
- doing 動名詞・現在分詞
- one's 所有格 (人称に応じて変化)

# UNIT 1

## 名詞 noun

0401

**sight**

[saɪt]

**見ること**、視界、視力、光景

【西語】 site 「場所」、cite 「引用する」

◇ at the sight of A 「Aを見て」

0402

**defect**

[diːfekt]

**欠陥**、欠点

【西語】 flaw 「欠陥」

▷ defective (形) 欠陥のある

0403

**hatred**

[heɪtrɪd] **発音**

**憎悪**、憎しみ、反感

▷ hate (動) 嫌う (名) 嫌悪

0404

**sake**

[seɪk] **発音**

**(…)のため**、利益、目的

◇ for the sake of A と for A's sake 「Aのため」の形のみで用いられる。

0405

**prestige**

[prestiːʒ]

**名声**、高い評判、威信

▷ prestigious (形) 名声のある、一流の

0406

**status**

[steɪtəs]

① **(社会的な)地位**、身分

② **状況**、状態

◆ the present status = the status quo 「現状」

◇ a status symbol 「ステータスシンボル (社会的な地位の高さを象徴する所有物)」

0407

**track**

[træk]

① **(通った)跡**、足跡

② **小道**、線路、走路、トラック

(動) 跡を追う

0408

**notice**

[nəʊtɪs] **発音**

① **注目** ② **通知**、掲示

(動) 気づく、注目する

◆ take notice of A 「Aに注目する」

▷ noticeable (形) 目立つ、顕著な

I must confess that I fell in love with her at first <u>sight</u> .	実を言うと、ひとめ <u>見</u> て彼女に惚れてしまったんです。
All our products are checked for <u>defects</u> before shipping.	我々の製品はすべて、出荷前に <u>欠陥</u> がないか点検される。
She could hardly hide her intense <u>hatred</u> for her in-laws.	彼女は義理の両親に対する激しい <u>憎悪</u> の念をなかなか隠せなかった。
We should stop smoking for the <u>sake</u> of our children.	私たちは子どもたちの <u>ため</u> にタバコを止めるべきだ。
It would take years for the company to regain its <u>prestige</u> .	その会社が <u>名声</u> を回復するのに何年もかかるだろう。
We are campaigning to raise the <u>status</u> of women.	私たちは女性の <u>地位</u> を向上させる運動をしている。
Please inform us of the present <u>status</u> of the project.	計画の現在の <u>状況</u> をお知らせください。
The police followed the suspect's <u>tracks</u> along the muddy path.	警察はぬかるんだ小道についての容疑者の通った <u>跡</u> を追った。
Authorities should take <u>notice</u> of social inequalities.	当局は社会的な不平等に <u>注目</u> すべきだ。

# UNIT 3

## 名詞プラス編

A54

1801	<b>census</b> [sɛnsəs]	<b>人口調査</b> , 国勢調査, 全数調査 人口[国勢]調査を行う ◇ conduct [take/carry out] a census 「調査をする」
1802	<b>bulletin</b> [bʊlɪtn]	<b>告示</b> , 掲示, 広報, 会報 ◇ [掲示板] は [米] では bulletin board, [英] では notice board.
1803	<b>consistency</b> [kɒnsɪstənsi]	<b>一貫性</b> , 整合性 ▷ consistent (形) (…と)一致した (with), 一貫性のある
1804	<b>fungus</b> [ˈfʌŋɡəs]	(カビ, キノコなどの) <b>菌類</b> (複数) fungi [ˈfʌŋɡaɪ] ◇ algae [ældʒi:] 「藻類」
1805	<b>index</b> [ɪndeks] 	① <b>索引</b> ② 指標, 指針, 指数 (動) 索引をつける ◇ 複数形は indexes または indices [ɪndɛsɪz].
1806	<b>marsh</b> [mɑ:ʃ]	<b>沼地</b> , [-es] 湿地帯  swamp 「沼地」
1807	<b>sanctuary</b> [ˈsæŋtʃuəri]	(野生生物の) <b>保護区域</b> , 聖域, 避難所 ◇ a bird sanctuary 「鳥類保護区域」
1808	<b>toil</b> [tɔɪl]	<b>苦しい仕事</b> , 骨折り, 労苦 (動) 骨折って働く
1809	<b>strait</b> [streɪt]	① <b>海峡</b> ② [-s] 苦境, 難局  straight 「真っすくな」 ◇ The Straits of Dover 「ドーバー海峡」